

五常

編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
7,530人
世帯数
3,031世帯
平成27年6月現在

校区の安全安心をみんなで作ろう！

平成27年度コミュニティ協議会総会を開催

平成27年度五常校区コミュニティ協議会総会を4月19日に委任状を含む20自治会(理事会)及び13専門組織の責任者の出席を得て、五常小学校で開催しました。新役員体制、平成27年度活動計画案、収支予算案などが原案どおり承認されました。多数の皆様にご出席いただきありがとうございます。

枚方市は自主防災活動に対する補助金を今年度も20万円としました。当協議会でも、引き続き、校区自主防災会と共に防災活動を一層充実させます。人と人とのつながりは安心安全な地域づくりの重要な基盤の一つです。ここ数年連続している「あいさつ運動」や、「五常夏祭り」などの「五常の四季を楽しむイベント」は、「近所の連帯

感を醸成するキツカケであり、挨拶を交わす地域の人々の姿は防犯にも役立つと実感しています。引き続き、

あいさつ運動や地域の行事をみなさんと一緒に盛り上げていきましょう。

長年の懸案であった校区内の都市再生機構跡地の再開発は、すべての地区が民間に譲渡され、先行地区では新たな住民の入居がはじまっています。

今後、すべての跡地において相当の期間にわたって工事が実施されますが、工事やトラックなどによる公害問題や防犯などの懸念材料もあります。安心できる住みよい五常校区を目指して、皆様方と共に頑張つてまいりますのでよろしく願ひいたします。

五常校区コミュニティ協議会会長

野々村 亘

平成27年度活動方針

- 1 五常の四季を楽しむ、安心安全なまちづくり
- 2 地域の再開発に伴う環境問題への対応
- 3 地域力向上のための人材育成

平成27年度重点活動項目

- 1 安全部門(自主防災会、防犯協議会、交通対策協議会、五常つ子見守り隊)の充実
- 2 あいさつ運動の推進
- 3 合同会議によるコミュニティ活動の強化
- 4 四季イベントの継続と充実
- 5 広報活動の充実
- 6 地域再開発環境問題への対応
- 7 人材育成の取組み

平成27年度事業計画

- 4月 第6回煙突山桜祭り、コミュニティ協議会総会
- 5月 春の全国交通安全運動、自治会・専門組織責任者合同研修会
- 6月 防災研修会、広報紙発行
- 7月 合同会議(自治部会・専門部会)

7月 第8回五常夏祭り



- 8月 防犯夏期パトロール
- 9月 合同会議、防災会議、秋の全国交通安全運動、広報紙発行
- 10月 第7回五常文化祭



- 11月 合同会議、美化運動推進月間
- 12月 防災会議、防犯歳末パトロール、広報紙発行

1月 第26回とんど祭り



2月 合同会議、防災会議
第13回防災フェスティバル



3月 広報紙発行

平成27年度予算の概要

1 収入

主な収入は枚方市校区コミュニティ活動補助金が117万8千円で、このうち20万円は自主防災活動に、50万

収入科目	予算金額(円)
枚方市コミュニティ補助金	1,178,000
基礎額	(478,000)
自主防災	(200,000)
小地域ネットワーク	(500,000)
コミュニティ活動費	500,000
安全部門活動費	300,000
その他の補助・助成金	49,000
事業収入(夏祭り売上)	900,000
前年度繰越金	399,079
預金利息	121
合 計	3,326,200

支出科目	予算金額(円)
事業費	1,330,000
夏祭り	(1,000,000)
とんど祭り他	(330,000)
広報費	250,000
防犯・交通・見守り活動費	200,000
備品購入費	200,000
事務費、研修費等	340,000
自主防災活動	350,000
小地域ネットワーク	500,000
特別積立、予備費等	156,200
合 計	3,326,200

円は福祉活動の小地域ネットワーク活動に使用が限定されています。また、各戸に200円負担していただいているコミュニティ活動費が50万円、120円負担していただいている安全部門活動費が30万円の他、夏祭りなどの事業

による売り上げ金90万円を計上しています。その他前年度繰越金(約40万円)、日赤からの助成金などを加えて、合計額は332万6千円200円です。

2 支出

主な支出は夏祭りなどの行事(とんど祭り、文化祭など)の経費として133万円、広報費(広報印刷費やインターネット接続料など)に25万円、安全部門活動費(防犯、交通対策、五常っ子見守りなど)に20万円、備品購入費(綿菓子機など)に20万円を計上しています。特別活動費として自主防災活動へは枚方市の補助金20万円に独自財源15万円を上乗せし自主防

災会へ35万円を支出、小地域ネットワーク事業(福祉事業)に使用が限定されている50万円を校区福祉委員会へ支出し、それぞれの事業を行っていたこととしていきます。その他会議費や事務費及び研修費などを合わせて支

出の合計額は332万6千円200円です。

平成27-28年度 コミュニティ協議会役員

- 会長 野々村 亘
- 副会長 山口 楠夫(安全部会)
- 副会長 上野 精順(行事担当)
- 副会長 倉 洋子(青少年部会)
- 副会長 宮路 美佐(福祉部会)
- 副会長 中尾 群(環境部会)
- 事務局長 光岡 和彦(広報委員長)
- 会計 山内 佳与子
- 書記 西田 佳子
- 書記 磯部 智子
- 会計監査 岩田 敬子、森川 茂
- 顧問 大槻 哲也(元市議会議員)
- 野村 生代(市議会議員)
- 森山 明彦(五常小学校校長)
- 相談役 奥長 滋嘉



知っていますか？自治会活動って！
自治会はあなたのお役にたっています

自治会は、日常的な親睦や交流を通じて地域の連帯感を高め、安全で住みよいまちづくりを進めようと、自主的に組織される団体です。地域で暮らしていく上で生じる様々な問題を解決するため、力と知恵を出し合い、協力しながら、各種の活動に取り組んでいます。

枚方市によると、自治会に入らない人の割合が徐々に増えているそうです。その理由には「自治会が何をしているのかわからない」「自治会加入のメリットがわからない」「役が回ってきたらしんどい」などが考えられています。

しかし、自治会に加入しない人が増えると、地域のつながりが弱くなり、個人や家庭で解決できない問題や、地域の課題を解決することが難しくなることが心配されます。

自治会活動は日常の交流を通じて、いざという時に助け合える関係をつくり、安心して生活できる社会基盤につながる大切な役割を果たしています。

生き埋めや閉じ込められた際の救助

誰が	割合 (%)	自助・共助・公助の別
自力で	34.9	自助 66.8%
家族に	31.9	
友人・隣人に	28.1	共助 30.7%
通行人に	2.6	
救助隊に	1.7	公助 1.7%
その他	0.9	

(日本火災学会：1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書)

右の表は20年前の阪神淡路大震災時にガレキの下から救出された生存者の95%以上が家族や近所の人に救助されたことを示しています。

災害時における地域の住民の助け合いの他、少子高齢化に伴う課題など、自治会はさまざまな問題に対し、力を合わせて取り組んでいます。

枚方市の自治会への支援

- 1 市民公益活動補償保険**
 団体の活動中に、偶然に起きた事故でケガなどを負った場合に、保険会社との契約に基づき保険金を支払う制度。保険料は全額市が負担。年度途中で代表者が変更になった場合は、自治会等代表者報告書(変更)が必要
- 2 防犯灯電気料金補助制度**
 自治会で管理している防犯灯の電気料金を補助
- 3 防犯灯LED化促進事業**
 自治会で管理している蛍光灯式の防犯灯をLED化する場合、交換に係る費用を1灯あたり上限1万2千円補助
- 4 再生资源集団回収報償金**
 自治会・子ども会などの団体が自主的に行う集団回収に対し報償金を交付
- 5 自治会掲示板交付事業**
 同一年度につき、1自治会に1枚、掲示板(現物)を交付

6 自治会館建設等助成制度

建設、建替え、耐震改修、バリアフリー化、水洗化など
 (1、5、6は市民活動課、2、3は危機管理室、4は減量業務室が担当しています)

再生资源集団回収報償金とは

枚方市内の子ども会、自治会、老人会、管理組合等の営利を目的としない団体で、半年間に定期的に3回(2か月に1回)以上の集団回収を行う団体に対して、回収業者に売却した量1kgあたり4円の報奨金が、枚方市からいただけます。

報償金の交付対象品目は、新聞紙・雑誌等・ダンボール・古布類・アルミ缶・牛乳パック・紙製容器包装で、アルミ缶だけの回収の場合は報償金の対象となりませんのでご注意ください。現在600の団体が登録され、25年度は7650万円ほどの補助金が支払われました。

詳しくは、枚方市環境事業部 減量業務室にお問い合わせ下さい。
 (電話072-849-7969)

小雨の中200人以上が桜を楽しむ

第6回煙突山桜祭り開催

4月5日(日)に五常の四季を楽しむ春の行事「煙突山桜祭り」を枚方市人権政策室主催の「妙見山の煙突見学会」と同時開催しました。

煙突山の入口付近の桜は染井吉野、頂上斜面付近は山桜で開花時期が異なることから、長期間桜を楽しめる場所となっております。ここ数年、開花が早まり、当日に桜が残っているかを心配することが続いています。

今年も桜の開花は平年より早かったのですが、祭りの当日はあいにくの雨模様でした。それでも午前中の小雨の合間に、しっとりとした桜や、日頃に入れない煙突山から周辺の景色を目当てに238人の参加がありました。



満開の煙突山麓の桜



小雨に煙る煙突山からの眺望

午後からは雨足が強まり、風も出てきたため、人出はバツタリと途絶え、妙見山入口付近の満開の染井吉野を散らす無情の雨となりました。

五常校区で最も高い妙見山の頂上からは、遠くは北摂連山や生駒の山なみなど、眼下には五常校区の街並みが見えます。

来年は、香里団地随一の眺望を楽しめる天気になりますように！

第8回五常夏祭りを開催します

五常の四季を楽しむ行事、夏のイベントの五常夏祭りを次のとおり開催します。第1回夏祭り実行委員会が6月14日に開かれ、今年もみなさまに楽しんでいただけるよう、頑張ります。

日時 平成27年7月25日(土) 開場 午後4時30分 閉会午後9時

場所 五常小学校運動場(雨天の場合は体育館など)

予定 模擬店の販売開始は5時、開会式は6時(予定)

今年もやります「お楽しみ大抽選会」は7時半頃から

催物 模擬店(綿菓子、焼きそば、飲み物など)、ゲーム(スーパードールすくい、おもちゃなど)

京炎そでふれ、めっちゃハッピー隊のダンス、フラダンスなど

手作りの楽しい夏の夕べを、「家族おそろいでお楽しみ下さい。」

(駐車場はありません。校舎内立入は厳禁。御協力をお願いします。)

防犯灯半数LED化

枚方市は平成25年度から5年を目途に自治会等が維持管理する防犯灯(約2万6千灯)のLED化を進めています。蛍光灯に比べて6割以上電力使用量が少ないLEDは電気料金の節約や省エネルギーに貢献します。

五常校区では平成26年度までに139灯、今年度も96灯分の補助金が配分され、今年度末には校区の427灯の約半数がLED化されることとなります。

夜道を照らす防犯灯は地域の安全にも貢献しています。各自治会におかれましては、引き続き計画的にLED化を進めていただくようお願いいたします。